

平成30年度ウィザス・プランの施策体系別「評価」

基本目標	基本課題	具体的 施策数	事業数	所管評価			備考	事業 番号
				A評価	B評価	C評価		
1【意識づくり】 男女共同参画社会の実現に向けた意識づくり	1 男女共同参画推進に向けた 広報・啓発の充実	5	5	2	3	0	5事業全て男女共同参画推進課の所管事業。幼いころからの意識付けが大切であることから、子育て世代への意識啓発を中心に事業を進めた。また、男女共同参画センターの移転を契機に「性別にかかわらず、さまざまな場面で個性や能力を発揮できる社会へ」をテーマに広報臨時号を発行するなど、今年度については一定評価できるが、継続的な啓発を今後どのように進めるかが課題である。	1～5
	2 男女共同参画の視点に立った 教育・学習の充実	5	11	4	7	0	学校での男女共同参画教育は継続的・計画的に進められているが、家庭での性別役割分担意識の解消に向けた学習の機会の提供が不十分である。	6～16
	計	10	16	6	10	0		
2【仕組みづくり】 男女共同参画社会実現のための仕組みづくり	1 社会・地域・家庭における 男女共同参画の推進	4	6	1	5	0	家族や父親が参加しやすい土日の事業を通して、父親の育児参加の啓発は取り組んでいるが、自治会やボランティア関連事業において、いかに男女共同参画の意識啓発につなげるかが課題であり、そのためのリーダー育成にも着手できていない。	17～22
	2 災害時に助け合える体制 づくり	5	9	1	7	1	避難所の管理運営や復興計画など地域全体で進める取組と要援護者台帳の登録など対象者への積極的な働きかけが必要な取組を並行して進めているが、市民が自主的にかかわる意識づくりが課題である。	23～31
	計	9	15	2	12	1		
3【環境整備】 ひとりひとりが尊重される環境の整備	1 それぞれのライフステージに合った健康づくり	5	6	0	5	1	妊娠・出産・育児・健康に関する検診や相談事業は、継続的に実施されているがさらなる周知の必要があること、及びリプロダクティブ・ヘルス/ライツの周知はほとんどできていないため、今後力を入れるべき課題である。	32～37
	2 暴力やハラスメントを防ぎ、 個人の尊厳を守る環境整備	9	10	2	7	1	DV相談体制やDV被害者への対応は、関係機関との連携方法について課題はあるものの支援ができていないが、暴力やハラスメントをおこさない、許さないという意識を高める取組が進んでいない。また、被害者が2次被害を受けることなく、相談しやすい社会意識の醸成も必要である。	38～47
	計	14	16	2	12	2		
4【体制と拠点の充実】 市民や男女共同参画を推進する団体との協働と支援	1 推進体制の強化	5	7	0	5	2	イクボス宣言は行ったものの、職員や市民のリーダー育成は進んでいない。	48～54
	2 男女共同参画センターの充実	6	8	3	4	1	H31年1月の移転に伴い、施設や図書コーナーの資料などは、大幅に充実したが、センターの認知度はまだ低く、周知していく必要がある。	55～62
	3 市民や男女共同参画を推進する団体との協働と支援	4	8	3	4	1	男女共同参画登録団体と共催で行うフェスタは定着しており、特にH30年度フェスタは新センターで初めての実施であり、例年になく大規模に実施できたが、団体との協働は今後の課題である。	63～70
	計	15	23	6	13	4		
5【女性活躍推進計画】 全ての女性の活躍を推進	1 女性が望む活躍のための支援	6	20	4	15	1	育休からの復職、起業、スキルアップ、1人親への支援などあらゆる方面からの女性活躍の支援事業は概ね取り組んでいる。さらに講座等の参加者を増やしていく必要がある。	71～90
	2 政策・方針決定過程への女性の参画	7	12	2	9	1	企業への啓発ができていない。庁内における女性管理職の養成は継続的に実施されている。	91～102
	計	13	32	6	24	2		
6【女性活躍推進計画】 仕事と生活の両立	1 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の促進	6	10	2	7	1	職員については、休暇取得やノー残業デーの意識の浸透は進んでいる。市民に対しては、講座を通しての意識啓発など地道な取組が必要である。	103～112
	2 子育てや介護を男女共に支える環境の整備	10	21	7	12	2	待機児童解消、延長保育、病児保育、体験保育など多様なサービスの充実が図られた。介護においても、新たな事業所の開設や施設整備に関し着実に進められている。	113～133
	計	16	31	9	19	3		
合計		77	133	31	90	12		

【評価基準】

A…目標を達成できたもの

B…目標は達成していないが、目標に対して進捗があったもの

C…目標を達成しておらず、目標に対して進捗がみられないもの

―…他課と重複している事業や実施する必要がない事業などA～Cに該当しないもの